

質問回答

NO.	質問	回答
1	仕様書全般についての質問 本業務における改修において、現行システムで最も優先的に解決すべき課題、またはユーザーからの改善要望があればご教示ください。	仕様書に示した改修の項目として、特段の優先順位を設定しておりませんが、仕様書にも記載しているとおり、2023年のUNFCCC第28回締約国会議（COP28）において合意されたUAEフレームワークとの整合性を確保することが、本業務の主要な目的の一つとなっております。そのため、UAEフレームワークをはじめとする気候変動適応にまつわる国際合意を利用者が実務上扱いやすい形でツール上に翻訳・実装することが重要となります。
2	業務範囲の質問 本ツールの利用者は主に開発途上国の政府関係者と想定されますが、オフライン環境での利用ニーズや、低速回線への配慮（軽量化等）は改修要件に含まれますか。	改修要件には含まれません。
3	運用支援の質問 運用支援における問い合わせ対応について、過去1年間のおおよその件数と、主な問い合わせ言語（英語・日本語の比率等）をご教示ください。	過去1年間（令和7年度）においては問合せを受けておりません。
4	技術要件の質問 システム基盤（AWS/Azure等）の管理権限について、受託者にどの程度付与されますか。また、AI等の外部APIを連携・活用した機能改善の提案は可能でしょうか。	システム基盤に関する詳細な構成・管理権限等については、公開しておりません。受託者に付与する権限範囲については、業務遂行上必要な範囲を踏まえ、契約後に環境省担当官と協議の上決定します。また、AI等の外部APIを活用した機能改善に係る提案を妨げるものではありませんが、具体的な採否については、情報セキュリティ、運用管理等の観点を踏まえ、個別に協議・判断します。
5	業務の引継ぎの質問 前受託者からの引継ぎ資料には、ソースコードの解説書、過去の改修履歴、およびFAQリストが含まれるとの認識で相違ないでしょうか。	前受託者からの引継ぎについては、必要に応じて環境省より現受託者を紹介し、円滑な業務移行に向けた調整機会を設けることを想定していますが、現時点で特定の資料（ソースコード解説書、過去の改修履歴、FAQリスト等）の提供を保証することは想定していません。
6	評価基準の質問 評価項目にある「業務実施体制」において、ITエンジニア以外に気候変動適応策の専門家や、国際協力業務の経験者を配置することは加点対象となりますか。	仕様書別添3の審査要領において、評価項目4.2では、従事者の類似業務（適応や緩和のM&Eツール設計・改修、国際枠組み等における指標等の調査）の実績を明示することを求めています。本事業の従事者がこれらの実績を有する場合はお示しください。審査に当たっては、すべての評価項目を総合的に評価します。